

中期取組目標実現に向けた「三つのプラン」

学校教育目標

『自律・共生・創造』  
 ○自律  
 ・自らの生活を見つめ、心身ともにたくましく生きる力を育成する。-【徳】【体】  
 ・主体的に考え、粘り強く学び続ける力を育成する。-【知】  
 【開】  
 ○創造  
 ・知識や経験を生かし、持続可能な未来を切り拓く力を育成する。-【知】【開】  
 ・広い視野と深い視点もち、様々な情報を活用する力を育成する。-【知】  
 ○共生  
 ・多様性を尊重し、互いを思いやり、共に生きる力を育成する。-【徳】【公】  
 ・公共の意識をもち、地域と社会に貢献する心を育成する。-【徳】【公】

教育課程全体で  
育成を目指す資質・能力

《コミュニケーション能力》  
 《持続可能な社会に貢献する力》

具体化した資質・能力

- ・協働的に行動する姿勢
- ・多様性を尊重する態度
- ・思いや考えを伝え合う力
- ・社会に主体的に貢献する態度

中期取組目標

- ・自ら学び、ともに学ぶ授業、楽しくわかる授業づくりを推進し、学力の向上を目指します。
- ・自他を大切に、互いを思いやる集団づくりを目指します。
- ・人や環境との豊かな関わりに学び、地域・社会の持続・発展に向けて、身近なところから取組を考え、行動しようとする人材の育成を目指します。
- ・教職員が相互に啓発し合い、活気にあふれた組織力のある学校運営を進めます。

学力向上アクションプラン

重点取組分野	具体的取組
生きてはたらく知	① 校内における授業研究・小中一貫ブロックにおける授業研究などを通して、主体的に子どもが取り組む授業を目指す。② 個に応じた支援について共通理解し、生徒一人ひとりに基礎・基本を確実に身に付けさせ、基礎学力の定着を目指す。
担当	学習支援

学力向上に関わる本校の状況

今年度の目標

目標を実現するための具体的行動プラン

上半期

下半期

豊かな心の育成推進プラン

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	①道徳科の授業改善ならびに指導と評価の一体化を推進する。②互いに向き合う顔の見える人間関係づくりを通して、コミュニケーション能力の育成と自己有用感の醸成を図る。
担当	道徳・人権教育

豊かな心に関わる本校の状況

今年度の目標

目標を実現するための具体的行動プラン

上半期

下半期

健やかな体の育成プラン

重点取組分野	具体的取組
健やかな体	①保健体育科、学校保健委員会、部活動等を通じた心身の健康の増進を日常的生活意識に定着させる。②生活リズムを整えることの大切さを、姿勢、挨拶、言葉遣い等の人間形成の場面に浸透させる。
担当	保健安全指導

健やかな体に関わる本校の状況

今年度の目標

目標を実現するための具体的行動プラン

上半期

下半期